



議会を中から変えます

議員定数削減20人へ
議員報酬削減30%カット

ゆ はら
油原のぶよし

プロフィール

- ◎昭和26年、龍ヶ崎市上米に生まれる（B型・兎年・牡羊座）
- ◎龍ヶ崎小・愛宕中・竜ヶ崎第一高等学校卒業
- ◎市役所入所後、現場で杭打ち作業（～後に都市整備部長・企画財務部長から副市長へ）
- ◎妻と長女の3人家族（息子2人独立）
- ◎竜ヶ崎二高陸上部コーチを34年

☆もっと知ってください☆

好きな言葉・・・思いやり
好きな食べもの・・・甘いもの
苦手なもの・・・蛇、酢、ホヤ
最近読んだ本・・・「苦役列車」
最近観た映画・・・「沈まぬ太陽」、「おくりびと」

現在は、市体育協会副会長、市陸上競技協会理事長、茨城陸上競技協会理事
(社)龍ヶ崎市シルバー人材センター理事

議員定数削減に反対する方々の意見として、「議員の数が減ると住民の声が届きにくくなる」や「行政に対する監視の機能が低下する」というものがあります。

しかし皆さん！

龍ヶ崎市に先駆けて実践している他の自治体で、ひとり当たりの議員の労力が増えて苦勞したという話や、議会の機能が低下したという話を聞いたことがありますか？

油原のぶよし後援会

議員定数削減で、皆さんの声が届かなくなるのではなく、削減により生み出された財源をどのように使えば皆さんの想いをより多く、幅広く、政治に反映することができるのか。市民の皆さんと一緒に考えていきたいのです。議員定数削減による議会の少数先鋭化こそが今、龍ヶ崎市に必要なのです。

どうしても実現したい

油原のぶよしの7つのこだわり

1 隗より始めよ

議員定数を20人に削減し、議員報酬を30%カットする。

2 民意の反映

市民の声をもっと広く集め、多様な意見を持つ人に議論してもらうために、議会に市民参加の審議会を創る。

3 雇用の場の確保

工業団地の拡充と、企業を誘致する。

4 出産の支援

不妊治療に対する助成制度を拡充。

5 障がい者預かり施設の整備

ひまわり園等の預かり施設の整備拡充と就労支援。

6 高齢者の生きがいづくり

シルバー人材センターの環境整備と介護施設の拡充。

7 龍ヶ崎を教育都市へ

少人数指導・習熟度別学習による学力の向上。知・徳・体バランスのとれた児童・生徒の育成。



油原のぶよし後援会